

地域活動事例紹介

ゆるく、気軽に参加できる活動に！

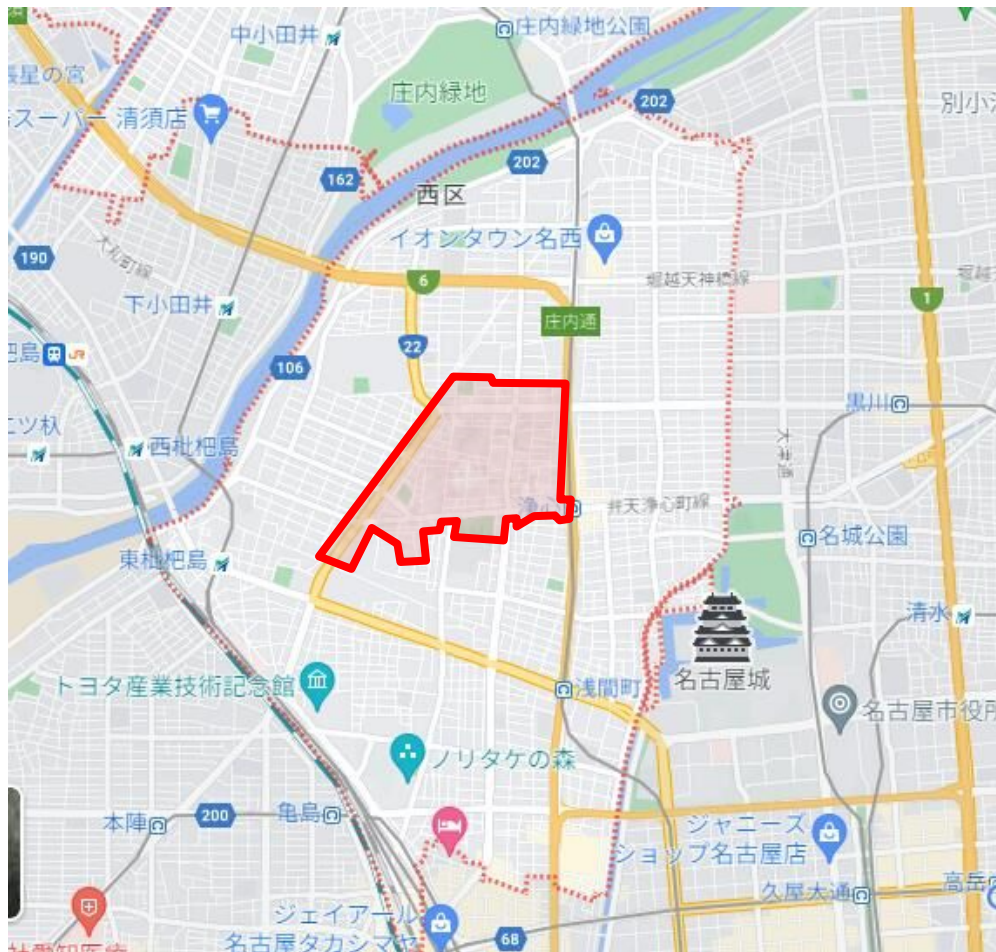
「こだま見まもり隊」

令和5年9月9日(土)

西区 児玉学区 会長 広瀬康隆

1. 児玉学区について

1. 児玉学区について



○西区南部に位置しており、
名駅や栄へのアクセスが良い

○学区内に児玉小、浄心中、
西陵高、西消防署があり、避難
場所が多く防災に適している

○春、秋、冬とふれあいまつ
りを行い、住民同士のコミュニ
ケーションがよくとれている

面積:0.670km²

世帯数:3,436世帯 人口:6,754人 (R4.4.1現在)

1. 児玉学区について



▶ 通学路が、都心の渋滞を避ける車の抜け道に…
制限速度も守らず危険！

▶ 交差点に新しくコンビニができ、駐車場を通り抜けていく車も…

2. こだま見まもり隊

2. こだま見まもり隊

＊学区の交通安全や防犯の見守り活動を行っています

＊平成25年10月発足
(今年で10周年！)

＊現在の登録メンバーは
50代～80代までの36名

＊ルールはひとつ！

「こだま見まもり隊」の帽子やベストを着用して
活動すること



2. こだま見まもり隊

発足のきっかけ



- * 近隣学区が見守り活動に取り組む姿を見て、「自分たちの学区でもできるのではないか」となったことが「こだま見まもり隊」の始まり。
- * 元々、個人で通学路の見守り活動をしている人はいた。
(孫の分団登校に合わせて、学校まで付き添い)
- * 発足当時は、トワイライトスクールの関係者など約30～40名が集まって活動を開始！

2. こだま見まもり隊

現在の活動

子どもの交通安全・地域の防犯のための見守りを実施

- * 犬のお散歩のついでに見守る人
- * 買い物のついでに見守る人
- * 毎日通学路に立って見守る人
- * 歩きながら危険箇所を探す人



- * 公園のそばを自転車で通るだけでも効果がある！

2. こだま見まもり隊

現在の活動

年に一度の「情報交換会」で課題解決・運営改善！

＊身近な地域課題を、雑談から見つける

＊課題の改善方法をみんなで考える

(過去には…)

- ・通学路への防犯カメラの設置
- ・見守り活動をしていることが伝わるベストの導入
- ・交通標識の管理や設置を関係機関に要望



3. 活動の工夫

3. 活動の工夫

活動のハードルを極力下げる

- * ルールはできるだけシンプルにしています
- * 共通ルールは、「こだま見まもり隊」の「帽子」や「ベスト」を着用して活動することだけ



⇒ 帽子をかぶってフラッと散歩するだけでも
地域貢献ができる！

3. 活動の工夫

多様な関わり方を受け入れる

- * 毎日、通学路に立つことが習慣になっている人
- * お散歩ついでに防犯の視点で見守りをする人
- * 地域の危険箇所などを探す人
- * 誰かに会えるから…など、メンバーの好きな関わり方を尊重しています

⇒無理のない見守り活動の実現！

3. 活動の工夫

「フラット」を大切に

- * 誰でも無理のない範囲で活動できる、フラットな状態を大切にしています
- * 参加回数の強制や当番などは、キッチリとは決めていません
- * 町内会の役員を経験した人が、ゆるやかに地域活動に関わり続けられる場としても機能しています

⇒ 「やらされ感や負担感」を軽減！

3. 活動の工夫

メンバー募集は「依頼」しない

- * 会長からの「依頼」になると、プレッシャーに感じる方もいるので、会長から直接スカウトはしません
- * 「メンバーになれば、ボランティア保険に入れるよ！」というくらいのアピールで、地域の知り合い同士でお誘いしています

⇒ 「ゆるく、気軽に」参加できそう！

3. 活動の工夫

メンバー募集は「依頼」しない

回覧

児玉学区の皆様へ



令和4年11月1日

児玉学区連合町内会
会長 広瀬 康隆

「こだま見まもり隊」

参加募集のお知らせ

秋の候、皆様にはご清勝のこととお慶び申し上げます。

さて、最近ニュース等で子ども達が巻き込まれる＜不審者・変質者＞による痛ましい事件や＜暴走運転＞が原因の、考えられない交通事故が多発しております。

皆様もご存知の通り当学区には、児玉小学校・浄心中学校・西陵高校の3校が有り、今後児童・生徒に対する見まもり対策の必要性が高まっております。

その為、ボランティア「こだま 見まもり隊」に参加出来る方を広く募集いたします。

「こだま 見まもり隊」も10年目に入り、現在36名の方が参加頂き子ども達とコミュニケーションをとられ見まもりを行われています。参加される皆様が、見まもり隊の帽子やベストを着用し散歩して頂くだけでも、防犯に役立っているようです。気楽に参加しませんか。尚、内容につきましては下記の通りです、よろしくお願いします。

記

1. 名称 【 こだま 見まもり隊 】

2. 目的 <子どもへの見まもり>

* A) 小学生

・ 登下校時見まもり、通学路・ご自宅付近での声かけ。
部活帰りの見まもり。

* B) 中・高校生

・ 上記と同じ、小学生とは通学時間に若干差がある。



保護者世代へのPRも、
学校からの「依頼」だと
気が重くなるので、
回覧板での募集に
とどめています。

3. 活動の工夫

情報交換は楽しく

- * 「情報交換会」メンバー全員で集合するのは、無理なく年に一度だけ
- * 身の回りで起こる課題は、ちょっとした“雑談”から見つかるもの
- * 役員だけでは解決方法が分からなくても、解決する知恵や相談先が分かることがあります

⇒和やかな雰囲気だからこそ、良い案が出る！

3. 活動の工夫

情報交換は楽しく

- * 活動当初は会議形式でしたが、現在は「お茶飲み会」の雰囲気で開催しています
- * 案内は回覧板だけ。でもメンバーは「毎年この時期のお楽しみ」だから集まります
- * おもてなしのお菓子を選ぶのも、楽しみながら



⇒ 季節感や美味しいお菓子は会話のきっかけに！

3. 活動の工夫

地域の事業所との連携

- * コンビニ建設時に情報をキャッチ！
本部や土木事務所との折衝を重ね…
- * オーナーさんに、地域の事情や「見まもり隊」の活動を理解してもらい、朝の登校時の見守りに協力してくれることに！
- * 毎朝、登校時間の交通安全活動に協力していただいています。



4. さいごに

4. さいごに

～ メンバーの声 ～

見守り活動が **自分の健康のためにもなっている！**
というメンバーも多くいます。



学校に「助かっている」と言われて嬉しい

気持ちで、楽しく活動が続けています。



4. さいごに

役員ではない地域住民でもゆるく気軽に関われる仕組みを続けていくことで、全体の負担がならされ、**地域活動が持続可能**になっていくと思います。

地域のみなさんが**無理なく楽しく関われる取り組み**で、役員負担の軽減につながるアイデアをぜひ話し合ってみてください。

地域活動事例紹介

ゆるく、気軽に参加できる活動に！

「こだま見まもり隊」

ご清聴ありがとうございました。

児玉学区 会長 広瀬康隆